

//// //// 洲本市議会だより //// ////

みんなのぎかい

2022.11.15 Vol.65

特集 事務事業評価

公募写真 第10号

写真タイトル:生石からの朝日 撮影者:玉置千絵さん 撮影場所:エトワール生石

提言まとめ 市長に提出

令和3年度
抽出した
9事業



決算審査と平行し9事業について評価

9月定例会市議会は決算議会です。3月に審査される予算が収入支出の見積もりであるのに対し、9月に提案される決算は、何にどう使ったか、実績を示すものです。

市議会は決算特別委員会を設けて、事業に支出された内容に問題がないかチェックします。

加えて、昨年度に引き続き諸事業の中から、特に評価すべき9事業を抽出し、事業の成果や必要性をはじめ、今後の方向性や課題などを審査し、提言としてまとめ、市長に提出しました。

決算 指摘事項

- このたびの決算において、歳入の相当部分を占めるふるさと納税について、第三者調査委員会の答申を踏まえた上で、再発防止へ向けて、ガバナンス強化の徹底に注力すること。

〈審査表の見方〉

事業名 [担当部課名]	●事務事業に対する評価										
●決算額	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> <td>E</td> </tr> <tr> <td>きわめて良好</td> <td>良好</td> <td>おおむね適正</td> <td>問題がある</td> <td>かなり問題</td> </tr> </table>	A	B	C	D	E	きわめて良好	良好	おおむね適正	問題がある	かなり問題
A		B	C	D	E						
きわめて良好	良好	おおむね適正	問題がある	かなり問題							
●事業内容	●提言…要約して掲載しています										
●Q&A 委員会での 主な質疑											

市長へ提出した審査内容は、洲本市議会のホームページをご覧ください。



幅広い支援策を検討し企業誘致を

1. 田舎暮らし推進事業 [企画情報部 魅力創生課]

決算額

9,678万8,000円

事業内容

移住希望者への空き家などの情報を発信、及び移住時において必要な支援を行う。空き家などの利活用、田舎暮らし推進、移住者支援事業など。

- ◎ お試し移住体験施設借上げ事業、お試し短期滞在支援事業とは。
- ▲ 高田屋嘉兵衛公園の浜千鳥などの宿泊施設を借上げており、宿泊費を全額支援するもの。短期滞在支援は、移住に係る経費(物件探し、仕事探し、宿泊費など)を支援するものである。



評価

B

(良好)

提言

新婚世帯への住宅支援、空き家バンクの登録数など、受け入れ態勢の拡充にも取り組み、予算規模を拡大して、積極的に取り組んでいただきたい。

2. 企業立地対策事業 [企画情報部 魅力創生課]

決算額

3,132万9,000円

事業内容

企業立地促進、オフィス立地促進、企業誘致など補助制度を活用し、企業誘致・起業・設備投資など支援。

- ◎ 造成済みの土地が少ないということだが、現在どのぐらいの土地があるのか。また、今後の用地を確保する計画は。

- ▲ 現在、すぐに提供できる土地は準備できていない。普通財産で山林など開発に条件が付くような土地はたくさんあるので、整理をしながら今後検討していきたい。



▲大昭和精機第7工場の建設工事

評価

D

(問題がある)

提言

現状よりも幅広い支援策を検討し、民間団体や外部人材などの人脈を通じて、企業誘致を積極的に進められたい。

3. ふるさと洲本魅力発信雇用創出事業 [総務部 総務課]

決算額

7,191万4,000円

事業内容

専門性の高い業務に「任期付き職員」を任用し、多様化・複雑化する行政ニーズに対応し、新たな雇用創出による地域経済活性化を図る。

- ◎ 「任期付き職員」とは。
- ▲ 任用期限を特定し、専門知識や経験に基づく即戦力として、概ね正規職員と同等の身分・待遇で任用する職員のことである。事業の状況により任用期間の更新を必要とする場合がある。
- ◎ 保育士や保健師、DX関連の職員などを任用しているが、これ以外の職種も任用することもあるのか。
- ▲ 医師や弁護士など、特に高度な専門性が求められる人材の任用の可能性も想定して、高い報酬体系による任用にも対応できる条例の内容にしている。

評価

C

(おおむね適正)

提言

安定した行政サービスの提供のためとはいえ、不安定な財源による恒常的な事業展開は難しいものとする。財源の推移を勘案しながら、行政需要に応じた人材の確保に努めるべきであるとする。

子育て安心の保育・教育環境の創出を

4. 災害時要援護者台帳整備事業 [健康福祉部 福祉課]

決算額

51万4,000円

事業内容

災害時に支援を必要とする障がい者や、一人暮らし高齢者の支援体制を確立するために作成し、活用する。

- Q 実際に災害が起こった場合、誰が支援するのか。
- A 要支援者を100%支援することを保証するものではない。消防防災課と連携して個別の避難計画を立てて支援する。
- Q 消防団にはこの名簿は無条件で提供してくれるのか。
- A 団本部の事務局には名簿をすでに提供している。各分団へは個人情報があるので、市と協定書を交わして提供という流れになる。

評価

B

(良好)

提言

不在となっている地区の民生委員の確保を図るとともに、より有用な名簿となるよう、町内会や消防団などとの連携強化を図るための行動指針も、併せて作成すること。

5. 保育体制強化事業 [健康福祉部 子ども子育て課]

決算額

421万3,000円

事業内容

保育士の就業継続及び離職防止を図るため、私立認定こども園の保育支援者の確保や防犯対策強化を支援する。

- Q 私立の認定こども園の離職者は。
- A 育休などで休職中の方はいるが、退職者はいないと聞いている。
- Q 保育支援者の資格条件は。
- A 資格要件などは設けていない。育児が終わられた方や地域の方など、多様な人材を採用していただいて保育士の負担軽減を図っている。

評価

B

(良好)

提言

待機児童の解消、保護者が安心して預けられる保育環境の整備を図るとともに、保育士の離職防止など、働きやすい職場環境の構築を図り、保育士確保に向けたあらゆる方策を実施すること。

6. G I G Aスクール構想実現事業 (ハード・ソフト)

[教育委員会 教育総務課・学校教育課]

決算額

2,476万5,000円 (ハード)

4,526万7,000円 (ソフト)

事業内容

G I G Aスクール事業推進のためのタブレット端末など機器類の保守管理業務。タブレット端末活用のための、授業支援アプリやドリルなどのライセンス料。



- Q 家庭でのタブレットの活用事例はどのようなものがあるか。
- A 学校の課題を家庭で行ったり、コロナで学校に通えない子どもたちとの連絡に活用したりしている。また、保護者との欠席連絡に使用している学校もある。
- Q 研修の実施について、教職員の負担にならないような取り組みは。
- A 夏休み期間を活用し研修を行っている。また、各学校の要望により校内研修の際に、教育センターから講師を派遣して実施している。

評価

B

(良好)

提言

端末などの機器が円滑に使用できるよう適正に保守管理すること。また未配となっている教職員への端末も早急に配付されたい。誰一人取り残すことのないICT教育をめざし、子どもの能力を伸ばす教育を大切に事業を進めること。

農業・漁業・商工業の振興で まちを元気に

7. 元気な水産業創造事業 [産業振興部 林務水産課]

決算額

2,375万4,000円

事業内容

水産業施設整備補助金や漁業振興支援金のほか、海底耕うん、浮遊・堆積物の除去などを実施し、水産業の活性化を図る。

Q 育てる漁業と言われているが、五色町漁協ではワカメや海苔もやっている。その辺りへの支援は何かあるのか。

A 現在のところ、ワカメや海苔などの事業活動への支援はない。ただし、国庫補助事業の機械などの整備に対しては、淡路島内では、洲本市だけが、国費や県費の補助金とは別に整備事業費の1割の追加支援を行っているので、好評を得ている。



評価

C

(おおむね適正)

提言

地元の漁業を守る支援をしつつ、育てる漁業の推進や流通の仕方など新しい方策も検討すること。また、成果指標を設定し、事業効果について調査・検証を行うこと。

8. 元気な商工業創造事業 [産業振興部 商工観光課]

決算額

419万6,000円

事業内容

元気な商店街づくり事業に助成し、商業の振興と商店街の活性化を図る。

Q 組合と市の負担割合は。

A 令和3年度は2分の1が市負担となっており、それぞれの事業で上限額を設定している。

Q 成果指標の中では、目標と実績が書かれていないが、自己評価で進捗率が65%と評価されている。仮に指標を置くとすれば、何になるのか。

A 成果指標としては、事業の実施件数になってくると思う。目標については、現在行っている事業に加え、組合が実施する予定の件数となる。

評価

C

(おおむね適正)

提言

人が集まり、行きたいと思えるような商店街の再生を目指し、商店街の人々と行政が一体となって進めていけるよう利用者のニーズ調査の把握とさらなる支援策が必要である。

9. 市営住宅ストック総合改善事業 [都市整備部 都市計画課]

決算額

2,018万3,000円

事業内容

市営住宅の長寿命化・安全性確保・居住性向上のための改善工事を実施し、安定した住宅確保を図る。

Q トイレや浴室などの水回りは付け替えされているのか。

A 経年劣化による便器や流しなどの交換については、通常の維持管理として市営住宅維持修繕費の工事費などで修繕を行っている。



評価

C

(おおむね適正)

提言

入居率の向上に向けて、移住者も活用できるよう、市営住宅の用途について柔軟に対応していただきたい。また、施設の統合・廃止、住宅目的以外での活用なども検討していく必要がある。

議案審査Q&A

ふるさと納税
第三者調査委員会

Q 委員が3名というのは
少ないか。

A〔総務部〕委員の役割としては、調査の指示、事実認定、調査結果報告書の作成というところで、実際の調査に必要な資料収集・集約の作業は別の実働部隊が行い、また、高度な見識などが必要な場合は、専門委員を設置できるなど、委員以外の必要な人員体制の充実を図る制度にしている。

ふるさと産品
ECサイト

Q 登録できる対象事業者
は。

A〔情報部〕ふるさと産品ということで、洲本市で生産されるもの（農産物、水産物、加工品など）と指定しているので、基本的には洲本市内の事業者と考えている。また、ふるさと納税返礼品業者に限定していない。

スクールサポート
スタッフ

Q 配置は小学校4校と中学校1校となっているが、
いつからの配置なのか。
また配置する学校はどこか。

A〔教育委員会〕議決をいただいたらすぐにでも人を探して配置したいと考えている。洲本第三、加茂、鮎原、鳥飼小学校と洲浜中学校へ配置予定である。

放課後児童クラブ

Q 令和5年3月末で大野幼稚園を廃止し、施設を放課後児童クラブに活用するための準備として、トイレの改修やエアコンの設置をすることだが、受け入れ児童数は増えるのか。

A〔福祉部〕現在、陽だまり館と大野小学校の2カ所で88名の定員で事業を実施しているが、支援員などの確保ができれば増員も考えている。



▲大野幼稚園

エトワール生石

Q 五色ふるさと振興公社の指定管理を終了させ、民間へ運営を切り替えるということだが、今後のスケジュールは。

A〔産業部〕年内にプロポーザルを実施したい。その後、年度内に業者を決定して、令和5年3月末を目安としてエトワール生石を民間事業者へ、賃貸で運営を切り替える予定である。

Q 国立公園の規制などの管理・対応はできるのか。
A〔産業部〕当施設は農林水産省の補助金で建設され、年1回補助目的に合致しているか報告



▲鮎屋の滝

義務がある。国立公園内の規制が定められている地域なので、順守されているか担当部署として注視していく。

鮎屋の滝

Q 昨今、多くの観光客が訪れるようになり、道路の整備が急務である。工事はいつからか。
A〔産業部〕現在ある農道の拡幅工事は、工事費を令和5年度当初予算に要求し着工、年度末までの完了を目指したい。

懲罰動議を可決 ▶ 久保哲二議員に「陳謝」 ▶ 濱野 隆議員に「1日間の出席停止」

久保議員への懲罰動議

令和4年9月16日の本会議において、一般質問の冒頭、洲本市議会議員政治倫理条例の規定に基づき、審査請求した議員を侮辱したことに加え、審査会の審査結果を愚弄したとして、9月16日に懲罰動議が提出されました。

久保議員の弁明

私なりに今の議会について、感じていることを意見としてお話しました。確かに人によっては言い過ぎと思われる箇所があるかもしれないが、自分の気持ちをそのまま発言しました。すべての発言の取り消しには応じられません。

濱野議員への懲罰動議

令和4年9月20日の本会議において、一般質問の中で、ふるさと納税問題に関して、特定の氏名には触れていないが、個人が特定できるような発言を繰り返しただけでなく、罪を犯したような発言を行い、議会の品位を貶めたとして、9月21日懲罰動議が提出されました。

濱野議員の弁明

ふるさと納税問題は洲本市の不正手続きが論点であり、あくまで不正を正す目的で質問しました。個人の犯罪責任を訴追する目的で質問したものではありません。個人が特定できると指摘された部分については、削除させていただきます。

懲罰特別委員会の設置

議長が受理し、9月21日の本会議において、懲罰の動議が上程され懲罰特別委員会を設置し、懲罰の動議を付託。委員は各会派の人数の比率によって選出し、6名の委員で構成されました。

委員会での審査

▶ 審査の経過

- 9月21日 正副委員長の互選。審査の進め方、日程を協議。
- 9月26日 付託案件を審査。動議提出議員より提出理由の説明、質疑。その後それぞれの動議を審査し、採決。
- 9月27日 陳謝文、委員会報告書について協議。

▶ 委員会の採決

久保議員に対しては「公開の場における陳謝」、濱野議員に対しては「1日間の出席停止」を科すべきものとして賛成多数で決しました。

▶ 委員会での弁明

久保議員・濱野議員の委員会への出席はなく、弁明はありませんでした。

【参考】

洲本市議会会議規則

第159条

懲罰の動議は、文書をもって所定数の発議者が連署して、議長に提出しなければならない。

第160条

議会は、懲罰について、委員会の付託を省略して議決することはできない。

地方自治法第135条に定める懲罰の種類

- 1 公開の議場における戒告
- 2 公開の議場における陳謝
- 3 一定期間の出席停止
- 4 除名

10月6日 本会議

▶ 委員長報告

久保議員に対し、「公開の議場における陳謝」の懲罰を科すべきものとする委員会審査結果の報告。

濱野議員に対し、「1日間の出席停止」の懲罰を科すべきものとする委員会審査結果の報告。

▶ 採 決

賛成多数
で可決

賛成多数
で可決

▶ 懲 罰

久保議員が陳謝文を読み上げる。

濱野議員に議長が退場を命じ、「1日間の出席停止」に。

ふるさと納税問題調査特別委員会 中間報告

3月28日の設置以降、延べ8日間にわたり委員会を開催し、調査の過程で法令遵守の欠如や危機管理体制などの問題が明らかとなりました。そのことから、①第三者委員会の速やかな設置と調査、②返礼品取扱事業者への支援、③関連書類

の適正な作成・管理と、返礼品の適正な在庫管理、④危機管理に即応できる組織体制の確立とチェック体制の確立など4点の要望を取りまとめました。また、この要望については、7月27日に議長から市長へ提出しました。

討論

認定第1号

反対 間森 和生 (日本共産党)

ふるさと納税事務事業費の決算額は約48億6千万円。1ページの報告書で決算審査するには無理がある。担当課から不適切な事務処理とあるが説明がなかった。監査委員からは一者随意契約の問題点も指摘されている。

認定第2・7・8号

反対 近藤 昭文 (日本共産党)

国保や介護、後期高齢者医療の保険料は見直しのたびに上がっている。本市として、①国保会計などへの国庫負担割合を還元・増額し、財源を確保すること、国に対して強く求めること、②保険税軽減へ一般会計や国民健康保険基金などからの繰り入れなどを要望する。

9月定例会市議会 議決結果一覧

賛否の分かれた議案等

※議長(小松 茂)は表決には加わらない。しかし、賛否同数時のみ表明し、議案の賛否を決定する。○は賛成、×は反対、欠は欠席、一は除斥。

件名	議員名	議決結果	近藤	間森	濱野	久保	福島	高島	清水	柳川	先田	原田	木元	小野	笹田	木戸	福本	生田	中野	
			昭文	和生	隆	哲二	昌幸	久美子	茂	真一	正一	ひとみ	寿夫	守	隆一郎	巧	進三	睦子		
久保哲二議員に対する懲罰		原案可決	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠	○
濱野 隆議員に対する懲罰		原案可決	○	○	—	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠	○
認定第1号	令和3年度	一般会計決算	×	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第2号		国民健康保険特別会計決算	×	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第7号		介護保険特別会計決算	×	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第8号		後期高齢者医療特別会計決算	×	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

全員賛成の議案等

件名		件名		
議案第51号	令和4年度一般会計補正予算(第3号)	議案第62号	令和4年度一般会計補正予算(第5号)	
議案第52号	令和4年度一般会計補正予算(第4号)	議案第63号	農地中間管理機構関連農地整備事業市原地区第2工区農地整備工事請負変更契約締結	
議案第53号	令和4年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	認定第3号	令和3年度	由良財産区特別会計決算
議案第54号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定	認定第4号		納、鮎屋財産区特別会計決算
議案第55号	ふるさと納税問題第三者調査委員会条例制定	認定第5号		堺財産区特別会計決算
議案第56号	税条例等の一部を改正する条例制定	認定第6号		CATV事業特別会計決算
議案第57号	由良交流センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例制定	認定第9号		介護サービス事業会計決算
議案第58号	幼稚園条例の一部を改正する条例制定	認定第10号		駐車場事業会計決算
議案第59号	淡路広域行政事務組合規約の変更	認定第11号		下水道事業会計決算
議案第60号	教育ネットワークサーバ更新業務委託契約締結	認定第12号		土地取得造成事業会計決算
議案第61号	公の施設に係る指定管理者の指定			

※表記は、正式な名称ではありません。

あなたの命を守る「住宅用火災警報器」

Q1：住宅用火災警報器とは？

住宅用火災警報器（住警器）は煙や熱を感知して音声で火災の発生を知らせてくれる機器です。全ての住宅に設置が義務付けられています。

◆火災から命を守るためには火災の早期発見と早期避難が極めて重要です！！
◆まだ設置していない方は早急に設置をお願いします！！

住警器はホームセンターや電器店で1個3,000円から5,000円くらいで購入可能です！！

Q2：住警器はどこに設置すればいい？

設置場所：寝室・寝室がある階の階段上部

◆自分で設置が難しい方は、設置業者に依頼をお願いします。

Q3：設置した後はどうすればいい？

定期的な点検を実施しましょう！！

点検方法：本体の点検ボタンを押して動作確認をしましょう。乾いた布で本体に付着したほこりを拭き取りましょう。

もし、検査結果で異常が確認されたら…
※検査結果により点検、修理が必要で、修理費用は自己負担となります。

住警器について詳しくは「防犯広聴課 住警器」で検索！！
または各のQRコードでアクセス！！

Q 火災の際、逃げ遅れなどの多い高

(総務部長)

A 遅れなどの多い高

(総務部長)

Q 令和4年の全国平均は84%、兵庫県は86.8%となっている。本市では70%と平均より低く、啓発、周知不足も要因のひとつと考えている。

(総務部長)

A 街頭啓発や、地元訓練、防災イベントなどの中で、火災警報器の点検注意喚起に取り組んでいく。消防団による設置、点検の際の助成制度については今のところ考えていない。

(総務部長)

Q 住宅用火災警報器設置の義務化から10年が経過する。設置状況は。

A 令和4年の全国平均は84%、兵庫県は86.8%となつてい

A 街頭啓発や、地元訓練、防災イベントなどの中で、火災警報器の点検注意喚起に取り組んでいく。消防団による設置、点検の際の助成制度については今のところ考えていない。

(総務部長)



住宅用火災警報器の点検・設置促進を

木戸 隆一郎 (志)



動画QRコード

Q 病後児保育が開

A 令和元年度の利

Q 病後児保育が開
始され問もなく3年となる。利用状況は。

A 令和元年度の利
用登録者は12名で、うち2名の延べ4日間の利用。2年度は8名の登録のみ。3年度は9名の登録で、3名が延べ6日の利用。4年度は8月末までで12名の登録で、2名が延べ8日利用。(健康福祉部長)

Q 現在、未就学児

までの受け入れと

A 現在、看護師、保育士不足で小学校就学前までだが、利用状況を見ながら小学生までの拡大を検討したい。(健康福祉部長)

Q 現在、看護師、

保育士不足で小学

A 現在、看護師、保育士不足で小学校就学前までだが、利用状況を見ながら小学生までの拡大を検討したい。(健康福祉部長)

Q 返礼品に係る送料と梱包料について、返礼品事業者が、実際にかかった料金よりも、高い金額を本市に請求していた場合、その差額分の返還請求をして、返還されたものを市民サービスに充当すべきと考えるが、返還請求する意図はあるか。

A 状況によるが、違法性などがあれば返還要求する。

Q 返礼品事業者の選定は平等に行われていたか。

A 平等に行われていたと認識している。(企画情報部長)

Q 洲本温泉観光旅館連盟に支払われた「プロモーション費」

は、総務省から不適当とみなされ、本市も結果的には総務省の見解を認めていることから、「プロモーション費」の返還を求め、その返還されたものを市民サービスに充当すべきと考えるが、返還請求する意図はあるか。(令和2年度…1億7387万円。3年度…3億3993万円。)

A 温泉利用券の額面どおりのサービスを提供いただいていたのは事実であることから、返還要求はしない。(企画情報部長)



ふるさと納税返礼品問題について質問

生田 進三 (無会派)



動画QRコード





ふるさと納税問題と
市長公約について問う

久保 哲二（うぶしお）



動画QRコード

Q 1万円の温泉利用券の調達費を5000円と説明しているが、それ以外もあることを確認しているのか。

A 1万円券の調達費5500円、残り4500円をシティープロモーション費と説明してきたが、実際は数パターンあり、その代表的なものとして説明している。

（企画情報部長）

Q 温泉利用券の残数と最終利用期日は。

A 3月末現在、金額ベースで約15億円余りとなっている。利用期日は発行から3年間で、一部の例外を除いて、令和7年4月が期限となる。

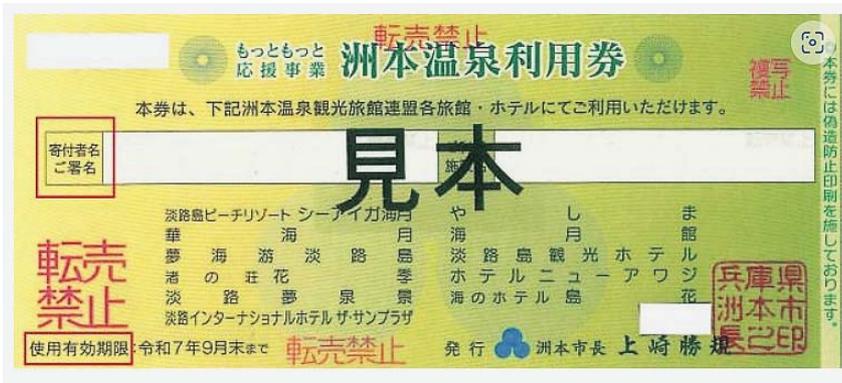
（企画情報部長）

Q 中学生まで年10万円支給について、本年度は所得制限なしで進めているとのことだが、来年度以降の支給は。

A 今年度予算は約4億7000万円。来年度以降は、限りある財源であり、市民にとって何が必要な事業か、何を優先すべきか見極めた上で検討したい。

Q 洲本の中心に道の駅及び外湯とはどんな構想か。

A 私の公約はふるさと納税の財源を一部とすることを



子どもの笑顔輝く、
未来の創出を！

原田 ひとみ（公明党）



動画QRコード

不登校対策

Q 学校に行きたくても行けない子が通う洲本・五色教室「ぴゅーぱる」の活動内容は。

A 一人ひとりがその日に活動したいスケジュールを立て、学習だけではなく、卓球や作品作り、食べたい物を調理したり、自主性を大事にしながら社会自立に向けた取り組みをしている。

（教育長）

Q 本市の小・中学生の不登校生対策にオンライン会議システムでの授業配信は。

A 授業配信は、実施可能。すでに実施している学校がある。課題として、情報の取



り扱いルールの徹底、共通理解、体制を整える必要がある。（教育長）

女性のデジタル
人材育成・就労
機会の創出を！

Q 福祉乗馬とのタイアップで社会貢献、地域活性化の事業展開は。

A 福祉乗馬の効果の活用で、健康増進、リハビリテーション、青少年の健全育成、癒し効果など市の活性化に繋がると思うが、財政、環境の問題の解決が必要である。

（健康福祉部長）

設など先進自治体の事例を研究していきたい。

（民生生活部長）



物価高対策やふるさと納税問題の早期検証を要望

先田 正一 (公明党)



動画QRコード

住環境の整備

Q 市営住宅入居時の連帯保証人を見直し、撤廃は。

A 住宅困窮者の居住状況により、柔軟に対応を図っている。今後は、国の助言を参考に、対応を検討する。

(都市整備部参事)

ふるさと納税問題

Q 洲本市ふるさと納税問題第三者調査委員会の設置は。

A 兵庫県弁護士会より推薦を受けた弁護士2人と、本市と接点がない学識経験者の大学教授を選任。独立性・中立性を担保し、

(企画情報部長)

原因究明に努める。

(総務部長)

Q 洲本市独自の通販サイトは。

A 既存の複数の通販サイトを通過し、プレミアムを付加。秀逸なふるさと産品にお得感を上乗せし、販路拡大を図る。

(企画情報部長)

物価高対策支援

Q 物価高騰、地方創生臨時交付金の使途は。

A 国交付金などを活用し、原油・物価の高騰に直面する子育て世帯や農漁業者、中小企業者などを対象に、必要な支援を早急に進める。

(理事)



▲空き室の解消をめざす市営住宅



小規模農業者への支援策を国・県に要望する

柳川 真一 (宙)



動画QRコード

Q 小規模農家に対しての支援策はあるのか。

A 現在、国の支援策の中山間地域直接支払いや多面的機能支払いの交付金があり、維持活動が困難になる地区には、さらなる支援策を国へ要望していきたい。

(産業振興部長)

Q 機械・設備導入事業を活用し省エネ型機械・設備を導入し生産コストを低減して頂きたい。

A 本市の企業用地はどれくらいあるのか。

A 現在、すぐに企業へ売却できる土地はない。

(企画情報部長)

Q ふるさと納税問題について市民への説明は。

A 第三者委員会の調査の進行や成り行きも勘案して、市民の皆様には状況の変化に応じ、いろいろな媒体を活用し説明をしていく。

(市長)

Q 家畜飼料や燃料高騰の対策は。

A 県事業で畜産農家に、令和3年度中に使用した飼料に対し1トン当たり2400円の一時金を支給する。本市では自給飼料を自ら生産するための生産・調整・加工などを行うために必要な機器の導入に係る経費を一部助成する。また、燃料高騰対策として機

Q 所へのアプローチは。

A 直接企業へのアプローチはできていないが、無料WiFiが利用できる場所を整備しリモートワークができる環境を提供し、誘致を図って



▲大野地区の田園風景



淡路島唯一の 市民球場の存続を

福島昌幸（志）



動画QRコード

空家実態調査

Q 今年度の空家実態調査の進捗状況と調査手法は。

A 現在、現地調査を行っているが、空家と思われる物件について、外観目視による調査している。

（都市整備部参事）

洲本市民球場

Q 公共施設等再編整備検討委員会設置から2年が経過し、委員会での廃止方針に変化は。

A 令和2年に現地調査を経て議論し、このまま残して欲しいという要望、五色へ移転する案など多様な意見が出た。3年3月に策定した施設計画にお

いては、1つの案には絞り込まず、計画期間（3〜12年度）後期に、市内外の類似施設の活用策について検討する。

（理事）

洲本市由良交流センター（エトワール生石）

Q 指定管理通知書に記載している期限よりも早く変更契約する理由は。

A 建築後23年が経過し、施設の老朽化が著しく、今後運営を継続していくには、大規模な改修が必要である。また、社会情勢の変化から長

限よりも早く変更契約する理由は、

（産業振興部長）



▲エトワール生石



改正内部通報制度とは 高額おせち料理贈呈？

濱野隆（うずしお）



動画QRコード

内部通報制度

Q 本市は現時点で「公益保護法」を規定し明文化しているか。

A 「洲本市職員等の公益通報に関する要綱」を平成29年2月1日施行で制定している。

（総務部長）

Q 令和4年6月1日施行の改正法について。

A 通報対応体制の整備が義務付けられたことから、労働者からの監督行政機関への通報である外部通報窓口を市民課消費生活センターに設置予定。通報対象を刑事罰となる犯罪行為に加え、行政罰対象行為にも適用された。（市民生活部長）

ふるさと納税

Q 東京大阪のショップと魅力創生課東京事務所の間運送経費総額は。

A 総額7860万円。（企画情報部長）

Q おせち料理2000個の購入先は。（株）JTBパブリックシングから購入。

（企画情報部長）



▲営利業者80社へおせち料理（3万円等）贈呈

Q 営利事業者80社へ3万円おせち料理を無料で配布した理由は。

A 都市部のニーズを知ってもらっために贈呈したと確認している。（企画情報部長）

その他、洲本温泉利用券廃止、島外3事業所廃止などを市長へ提言しました。



▲安全な通学路の確保を

公的サービスに
従事す

修を受講さ
せるなど、

や、外部研
修の実施

の接遇基礎
研修の実施

が、

（企画情報部長）

（健康福祉部長）

（市民生活部長）

（企画情報部長）



ふるさと納税・返礼品
膿を出し切れ



動画QRコード

木元寿夫（うづしお）

市道の維持管理

Q 8月24日、3小
学校（都志・広石・
堺）通学路合同点検に
参加。要望に対しては、

A 今年度、7校か
ら33力所の要望が
あり28力所対応する。
（教育次長）

Q 道路パトロール
の注目点は、
現地確認を行い、
危険度・緊急性・
必要性を判断。
（都市整備部長）

市職員への監督、指導

Q 市職員が住居侵
入・窃盗罪で逮捕
されたが、情報共有は、

A この度の事件の
特殊性を考慮し、
特に本市職員に対し、
綱紀粛正のための通知
などは行っていない。
（総務部長）

Q 職員の窓口対応
が悪いと言われた
が、

A 市民との接遇、
対応は非常に重要
と考えており、新規採
用時などで
の接遇基礎
研修の実施
や、外部研
修を受講さ
せるなど、
公的サービ
スに従事す

ふるさと納税、返礼品

Q 議会からの4項
目の要望には、
適宜対応する。
（企画情報部長）

A 住民説明会に向
けた洲本市の調査
は、

Q 住民説明会に向
けた洲本市の調査
は、

A わかった範囲で
説明する。
（企画情報部長）

新型コロナウイルス
感染症

Q 自主療養制度と
は？

A 2歳から64歳の
方で、症状が軽く
自ら検査し、陽性の場
合「自主療養登録セン
ター」にインターネット
トを使ってWEB登録
し、自宅で療養するも
のである。
これは別に9月26
日からの発生届簡略化
に伴い対象外となる感
染者への支援として、
県は「陽性者登録支援
センター」を設置する。
これにインターネット
を利用してご自身で登
録すると宿泊療養や配
食の手配などを受けら
れる。
（健康福祉部長）

洲本市の人口

Q 直近の洲本市の
自然増減（出生と
死亡の差）社会増減（転
入と転出などの差）の
数は？

A 過去3年間の8
月31日時点での、
自然増減・社会増減は、
令和2年が353人の
減と350人の減、3
年が457人
の減と7人の
減、4年が4
84人の減と
46人の増と
なっている。
（市民生活部長）

令和2年度総務
省から関係人口創
出・拡大事業モデル事
業に採択され、3年9
月には淡路島ゼロイチ
コンソーシアムを創設
し、産・官・学・民・
金が連携し淡路島で事
業創出を目指す事業者
をワンストップでサポー
トしている。
（企画情報部長）



▲移住定住促進パンフレットの数々



洲本市の明るい未来を望む



動画QRコード

高島久美子（おみこ）



デジタル時代こそ、
人を思いやる心の醸成を！

小野 章二 (志)



動画QRコード

全国学力・学習
状況調査

Q 本年実施の学力調査結果を、どのように生かすのか。

A 結果についての課題や対策を、教育委員会・校長会などで、情報を共有し、学年での授業に反映している。(教育長)

中学校部活動の
地域移行

Q 高校入試時の内申書について、部活動の地域移行による影響は。

A 内申書は、授業以外に生徒会活動・部活動など顕著なものがあれば記入することになっている。今後、部活動の地域移行が進



▲交通安全講習を受ける子どもたち

小・中学校の安全
衛生の取り組み

Q 児童生徒の学習・生活の場である学校における安全確保のための取り組みは。

A 校舎・運動場などの施設の安全確保については、適切に対応している。(教育長)

むとしても、大きく変更はないものと思われる。(教育長)

保については、建築基準法の規定に基づき、定期的に検査を実施。また、月1回「安全点検の日」を設置し、全教職員で点検を行っている。消防・空調などの設備については、専門の知識が必要なことから、業務委託を実施。結果については、適切に対応している。(教育長)



高齢者の
移動手段事業の充実を

間森 和生 (日本共産党)



動画QRコード

Q 高齢者移動支援事業とは。

A 75歳以上の一人暮らしで移動手段がなく、市民税非課税で基準収入金額が120万円以下の方に、タクシーなど利用助成券を年間最大1万3600円交付している。(健康福祉部長)

Q 高齢者の二人暮らしも増えている。拡充の考えは。

A 75歳以上の高齢者のみの世帯も対象に加える(所得制限を設定する予定)とともに、交付している助成券の配布枚数の引き上げも検討している。(健康福祉部長)

Q 10月から市内の路線バス的大幅改定が実施された。さら



▲淡路交通の路線バス

なる改善を。

A 運賃や路線の変更で利用しやすくなった。利用してもらって公共交通を守ろうという機運を高めていきたい。今後、回数券の相互利用・定期券の五色地域線での利用など調整していきたい。(企画情報部長)

Q ふるさと納税問題で失った信頼を

A 取り戻すため、市長の決意は。指定取り消しにより、多くの関係者にご迷惑をかけている。決算指摘事項のとおり、本市の組織体質・体制の問題としてとらえ、再発防止のための改善策を示していきたい。(市長)



物価高騰で生活に困っている市民へ、
本市独自の対策の検討も



動画QRコード

近藤 昭文（日本共産党）

物価高騰対策

Q 農業者や畜産業者は肥料や飼料、燃油価格の上昇で困っている。具体的な支援の内容は。

A 肥料は、前年度から増加した額の7割補填、本年秋又は来年春用で購入し使用する分を。飼料は、1トン当たり2400円の一時支援金を支給する。（産業振興部長）

Q 本市独自の全市民を対象とした支援策は。

A 今後の物価高騰の状況や国・県の追加支援策なども踏まえ検討していく。（理事）

高齢者の生活、健康を守る取り組み

Q 高齢者が介護の必要にならないよう、いきいき百歳体操などフレイル対策を推進しているが、市内の活動状況や評価の声は。

A 86グループが取り組んでいる。参加者からは、身体が軽くなりすっきり、週1回みんなと云えるのが楽しみ、物を持って歩けるようになったなどの回答がある。（健康福祉部長）

件数に対して全体として対応はどれだけできているのか。

A 草刈りを行う会員が少ない中、草刈りの依頼が多く、今年猛暑が続いたことや新型コロナウイルス感染の拡大もあり、依頼を受けた仕事を順調にこなすのは容易な状況ではない。（産業振興部参事）

Q シルバー人材センターの方々が夏場でも道路の草刈り作業をされているのに頭が下がるが、依頼



▲いきいき百歳体操でフレイル対策

議員研修

洲本市議会基本条例

洲本市議会

小松 茂 議長

◆7月27日

「市民の負託に応える議会」「議員活動のあり方」など、基本条例の内容を、議員全員で改めて学習しました。

県がめざす

淡路地域ビジョン

淡路県民局

藤原 祥隆 局長

◆7月27日

兵庫県が新しく策定した長期ビジョン『淡路地域ビジョン2050』について紹介していただきました。

2050年までに取り組む5つの目標を掲げ、淡路島が直面する課題に取り

組む事例など説明がありました。



これからの日本経済

神戸学院大学現代社会学部

中野 雅至 教授

◆7月28日

淡路議会議員研修会に、テレビのコメントーターでおなじみの中野教授を迎えて講演いただきました。島の活性化のために何が重要か、コロナ後に何が必要かお話しいただきました。観光戦略や若者の能力をいかにして伸ばしていくか、大きな課題をいただきたい講義でした。



淡路島の治安情勢

洲本警察署

岡田 智博 署長

◆8月25日

3月に洲本署に赴任された岡田署長からは、最近増えている特殊詐欺についての現状や、被害にあわないための対策など説明いただきました。

「アポ電（でん）にでんわ無視（むし）するぞ！」

でんでんむし運動推進中です。

所管事務調査

市議会では、議会が閉会中、それぞれの委員会が所管する事業について、報告を受け調査をしています。調査内容をお知らせします。

総務常任委員会

市民みんなに寄り添う防災設備

企画情報部より、国際交流事業、CATV施設及びFM告知システム整備、企業立地対策事業。総務部より、ふるさと洲本魅力発信雇用創出事業、消防車両更新、施設改修。財務部より、公共の工事の入札制度、固定資産（土地）の評価（時点修正）についてなど、20事業について説明を受け、状況を確認しました。

午後からは、塩屋一丁目の防災公園にある防災倉庫と、五色町鮎原の鮎愛館を調査しました。備品としては食料、水、毛布などはもちろんのこと、女性用品や子ども用の絵本、ボールなども備えてあり、全ての方々のことを思う心配りが感じられました。（7月12日）



▲防災倉庫の現地調査

教育民生常任委員会

小中学校ICT整備、GIGAスクール構想の進捗状況

市民生活部より、個人番号カード関連事業、ごみ減量化機器導入促進事業。健康福祉部より、生活困窮者自立支援事業。教育委員会より、学校施設改修事業など、19事業について説明を受け、状況を確認しました。

午後からは、現地調査として、洲本給食センターにて学校給食を試食し、洲本教育センターで教育関係職員のセミナーの実施状況、GIGAスクールの進捗状況を伺った後、大野小学校のGIGAスクールを参観。市民交流センター、五色県民健康村グラウンド、五色トレーニングセンターを調査、現状を確認しました。（6月29日）



▲大野小学校のGIGAスクール

産業建設常任委員会

道の駅～地域の活性化に向けた拠点整備～

産業振興部より、エコプロジェクト推進事業、多面的機能支払交付金、元気な水産業創造事業。都市整備部より、バスセンター管理、道路維持補修事業、老朽空家対策事業など、17事業について説明を受け、状況を確認しました。

午後からは、8事業の現地調査を実施しました。令和2年1月に重点道の駅に選定された高田屋嘉兵衛公園においては、実施内容や今後のスケジュールを確認しました。また、国道バイパス（宇山地区）においては、普段立ち入ることのできない工事現場を見学し、現況とこれからの計画について説明を受けました。（6月27日）



▲高田屋嘉兵衛公園の現地調査

開催

地域の課題 (地域のこえ)

議会報告会・議会懇談会とは

議会で行われた議論や、採択までの経過などを市民にお知らせするのが議会報告会です。
議会懇談会は、議員と市民との意見交換の場として報告会のあと、単位町内会に分かれて懇談しています。

潮連合町内会と共催(7月22日)

炬 口

1 母子生活支援施設跡が空き地になり雑草が。公園にするなど有効利用を。

2 炬口緑地公園でたき火による火事起きた。まだそのままになっている。

3 地域に民生委員がない。

4 自転車専用道路の整備を。



塩 屋

1 水害時、橋の橋脚に流木やごみが絡まる。護岸に架け替えはできないか。

2 大型ごみの無料化はできないか。

3 新設の水門について、大潮の時に海から逆流して溝があふれる。



3年ぶりに車座で

「言えた」
「聞いた」

宇山



1 国道バイパス工事にもない、高台を整地して防災公園に。

2 第3セクターの決算が市民にはわからない。

3 適正な教育規模・学校規模は検討できているのか。

4 企業誘致をもっと進めて。



みなさんの意見・要望に 議会はこう動いた

出された意見を仕分けして、常任委員会ごとに内容を検討し確認

執行部に回答を求め、常任委員会で回答について協議

議員協議会で全議員確認。広報広聴特別委員会で最終決定

すべての意見・要望に回答をつけて町内会長に提出
(必要な課題は議会として政策提言をします)

下加茂



1 ふるさと納税の取消処分は、市民として恥ずかしい。しっかり立て直しを。

2 広報紙は、もっとわかりやすくして。

3 市民の意見を吸い上げる機会をもっと作ってほしい。



町内会にお渡しした回答書はこちらからご覧になれます。

高校生に聞いた

市議会のイメージは？

小松 議長

選挙権が18歳に引き下げられ、若い方の意見を聞く機会が必要でした。議会だよりを通じていろいろな意見を聞かせてほしい。

間森 委員長

3つのテーマ『議会報の感想』『市議会のイメージ』『高校生が思う議会のあり方』について気軽に意見交換しましょう。

広報広聴特別委員会 意見交換会

実施日：令和4年7月26日(火)

団体名：洲本高校生徒会

洲本高校の生徒会5名から世代格差を痛感するご意見をいただきました。より良い議会運営につなげていきたいと思えます。

見づらい、横書きを希望。PDF 配信も検討してほしい。議会は話し合いの場とっていた。議員は市民のまとめ役になってほしい。

色や図は見やすい。議員一人ひとりがどうしているか分からない。議員には透明性や説明責任があると思う。

表紙写真で洲本市にも良い場所があることがわかる。一人ひとりの議員がわからない。市民に伝えることを大事にしてほしい。

一般質問、代表質問の内容のタイトルはわかりやすい。市の議会なので、県や国より市民に近いイメージ。市民と一体であってほしい。

登 夕華 書記長

藤岡 篤生 副会長

籠 将瑛 書記次長

武内 崇快 会長

表紙は見やすい。色の使い方を工夫して。小さく黒い文字は読もうと思わない。わかりやすく、自発的に知りたいたいと思えるような議会づくりを。

小丸 天音 副会長

編集後記

◆この2年間、新型コロナウイルス感染症の影響で中止が相次いでいた行事やイベントが3年ぶりに開催され、秋を感じるキンモクセイの香りとともに街に賑わいが戻ってきました。◆本市においては、自然災害の被害に見舞われていませんが、常日頃からの備えとして、ハザードマップなどで身の周りの危険地域・避難場所・経路など、いざという時に役立つように、命を守る一人ひとりの防災対策をお願いいたします。◆「みんなのぎかい」が分かりやすく、読みやすく、市議会が身近になる議会報の作成に取り組んでまいります。皆さまのご意見をお待ちしております。

(原田)

